

自家産豚肉を利用した加工品の生産販売

(三重県：松葉ピッグファーム)

取組項目

| 飼養管理 | 良質堆肥の生産 | 堆肥の広域流通 | 国産飼料生産・利用 | 有機畜産 | その他(※) |
|------|---------|---------|-----------|------|---------------|
| | | | | | 消費者理解の醸成、農福連携 |

(※) 畜産GAP、農場HACCP、労働環境の改善、消費者理解の醸成 等該当するものを記入

<取組主体について>

- 所在地：三重県いなべ市
- 代表者：代表取締役社長 松葉泰幸
- 飼養頭数：飼養頭数約3,580頭
(繁殖豚約280頭、肥育豚約3,300頭)、
年間出荷頭数約8,400頭
- 雇用者数：飼養管理5名(家族ほか社員3名)
精肉販売20名(社員3名、パート17名)
- HP等：<https://www.sakurapork.co.jp/>



加工施設

<取組について>

○ 概要

- 農場では、長年の研究・経験で培った理想の配合による三元豚「さくらポーク」を飼育し、加熱処理を行った独自の指定配合飼料を与えることで、豚が健康的に成長するような取組を実施。
- 直営店であるポークプラザ松葉の直売所では、加工施設を設置し自家産豚肉を利用した加工品(豚生ハンバーグ、豚メンチカツ、ウィンナー、ボンレスハム、ポークジャーキー(障害者の就労支援)、フランクフルト他多数)を製造。
- 精肉や加工品の販売は、地元農産物直売所、ゴルフ場レストラン、ホテル、洋食や和食などの料理店などへの業務用卸、宅配によるネット販売や店頭販売等で、自然溢れる環境の中でストレスを極力抑えて育った、雑味のない最高級の良質な豚肉を提供など、豚肉消費拡大や経営安定のための取組を実施。
- 社会貢献活動として、子ども食堂やボランティア活動への食材提供を行っている。
- 「さくらポーク」の生産者一同で消費者への理解醸成の取組(参考HP：<https://eeyan-sakurapork.com/index.html>)を行っている。



料理教室を開催



製品のウィンナー

生産から地域への生産物の流通

